

2017年4月30日

かんきょう観察会報告 No. 107

活動グループ名：板橋区の蝶を調査する会

観察日時：2017年4月23日（日） 午前9時30分～午後12時

観察地域：西高島平駅～笹目橋 ～戸田橋緑地（リサイクルプラザ周辺）

参加者：長澤、荘司、神山、浅原、山下、川口、山田、塩田、関、柏原建、柏原桂（計11名）

当日の天気：晴れ。

観察結果：

- | | |
|--------------|--------------|
| ① ナミアゲハ | ⑧ コミスジ |
| ② クロアゲハ | ⑨ ヒメウラナミジャノメ |
| ③ モンシロチョウ | ⑩ ヤマトシジミ |
| ④ ツマキチョウ（♂♀） | ⑪ ルリシジミ |
| ⑤ モンキチョウ（♂♀） | ⑫ ベニシジミ |
| ⑥ キタキチョウ | ⑬ ツバメシジミ |
| ⑦ キタテハ | ⑭ ギンイチモンジセセリ |

観察概要：

今回は2つに分かれて観察を行いました。

（リサイクルプラザから周辺の戸田橋緑地を観察）

リサイクルプラザを10時半に出発。戸田橋緑地の陸上競技場辺りから荒川下流の野球場付近を観察しました。リサイクルプラザから野球場の間は、土手の南斜面は日当たりが良くハルジオン、タンポポ、ホトケノザ、シロツメクサ、ムラサキツメクサ、菜の花等が咲き、モンシロチョウ、ヤマトシジミ、ベニシジミ、ツバメシジミ、キタテハが見られました。イネ科の植物の間を縫って飛んでいる蝶がいました。ギンイチモンジセセリでした。ここでギンイチモンジセセリを観察するのは初めてです。

野球場から生態園の間はハルジオン、タンポポ、カラスノエンドウ、ツツジが咲いていました。生態園に面した草原ではモンシロチョウ、モンキチョウ、キタテハを観察。ツツジの周囲にはイネ科の植物が生えており、ここでもギンイチモンジセセリを観察しました。今年はギンイチモンジセセリを観察できる地域が広がっているようです。

生態園上流部の荒川に面した場所では菜の花、タンポポ、ホトケノザ、クサフジ、シロツメクサ等が咲き、ここではナミアゲハ、モンシロチョウ、ツマキチョウ、キタキチョウ、キタテハ、コミスジ、ヤマトシジミ、ベニシジミ、ルリシジミを観察しました。川沿いに陸上競技場に行く途中の草原はススキ、アシ等のイネ科の植物が群生しており、ギンイチモンジセセリを多数観察しました。

陸上競技場の手前からフェンスの外に出て、リサイクルプラザに向かいました。自転車が通る広い通りに面した草原ではモンキチョウ、キタテハ、ベニシジミを観察。ここでもギンイチモンジセセリを観察できました。今年はギンイチモンジセセリがかなり発生しているようです。リサイクルプラザ付近でクロアゲハを目撃しました。

(笹目橋から河川敷に入りリサイクルプラザ方向)

リサイクルプラザ周辺ではヒメウラナミジャノメ等の観察が困難であると思われ、メンバーの一部が三田線西高島平駅から笹目橋経由で荒川河川敷を観察し、途中でリサイクルプラザを出発した班と合流しました。

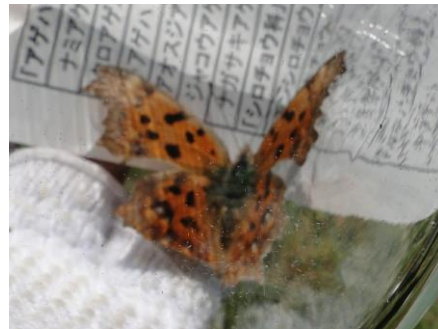
笹目橋付近の土手の南側斜面には菜の花、シロツメクサ、ムラサキツメクサ、ホトケノザ等が咲いており、この時期にはヒメウラナミジャノメやミヤマチャバネセセリを観察しています。今回ヒメウラナミジャノメは観察出来ましたが、ミヤマチャバネセセリは観察出来ませんでした。

笹目橋の新河岸川上流では現在、土手の改修工事を行っており、フェンスが張られています。これにより、これまで上流から飛来していたミヤマチャバネセセリの飛ぶコースが変わってしまったことが一因と思われまます。このコースでは他にモンシロチョウ、モンキチョウ、キタテハ、ヤマトシジミ、ベニシジミ、ツバメシジミを観察しました。(後日、笹目橋付近でミヤマチャバネセセリを観察しました)

(2017年4月23日 蝶観察写真)



ツバメシジミ



キタテハ



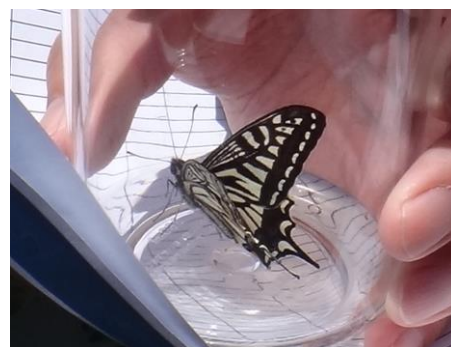
ベニシジミ



ギンイチモンジセセリ



コムスジ



ナミアゲハ